

屋根の下
ワカモとふたり
おもてなし。

屋根の下
ワカモとふたり
おもてなし。





近頃、行く先々で先生が担当するはずだった案件が

災厄の狐による破壊工作によって問題ごと吹き飛ばされています



今後の先生の安全のため当番である私が護衛にアサインされたわけですが

かんぺき〜

私が

任されたからには完璧な護衛プランをお約束します

頼もしいね



〜？



では次の案件について

歩きながら説明を…





それです！

え？
どういう
こと……？

お仕事をなんでも
安請け合いです！
なんです！



先生の安寧のため、
先生との時間のため、
私が先回りして問題を
片付けておりましたが
片付いたそばから
すぐに別のお仕事へ
向かわれる……

気になって
しばらくシャーレを
覗いていたんです

ひっきりなしに
舞い込む書類仕事から
厄介事の数々……

そしてそれらを
すべて請け負い
またお仕事へ……



ですので……
強制的に休息を、
と思いきや強硬手段を
執らせて頂きました

違うんだ
ワカモ……



深刻な顔をして
仕事に集中できない
ご様子を見ることも
少なくありません……

そんな気がするなら
アスナのヤレ……



時に
女の子と親しげに
話したかと思えば

わー
じゃあ……

あそびに
いらないか……？

忙しいから
今度……

あ、アスナ
どうですか……

チラ……

あ……

アスナのヤレ……



周りにかかる迷惑と
自分が今恥ずかしい
説明をすること

比べる
までもない――

ワカモ、
それはね――



実はね、最近生徒の
スキンシップが
多かったり

忙しいのが重なって
ムラムラしてた
だけなんだ：



って
言うのか……？

いや……言わなければ
今後似た状況になった時
ワカモは私の身を案じ
同じことをするだろう……

勘違いで暴走
しなければワカモは
聞き分けのある子：



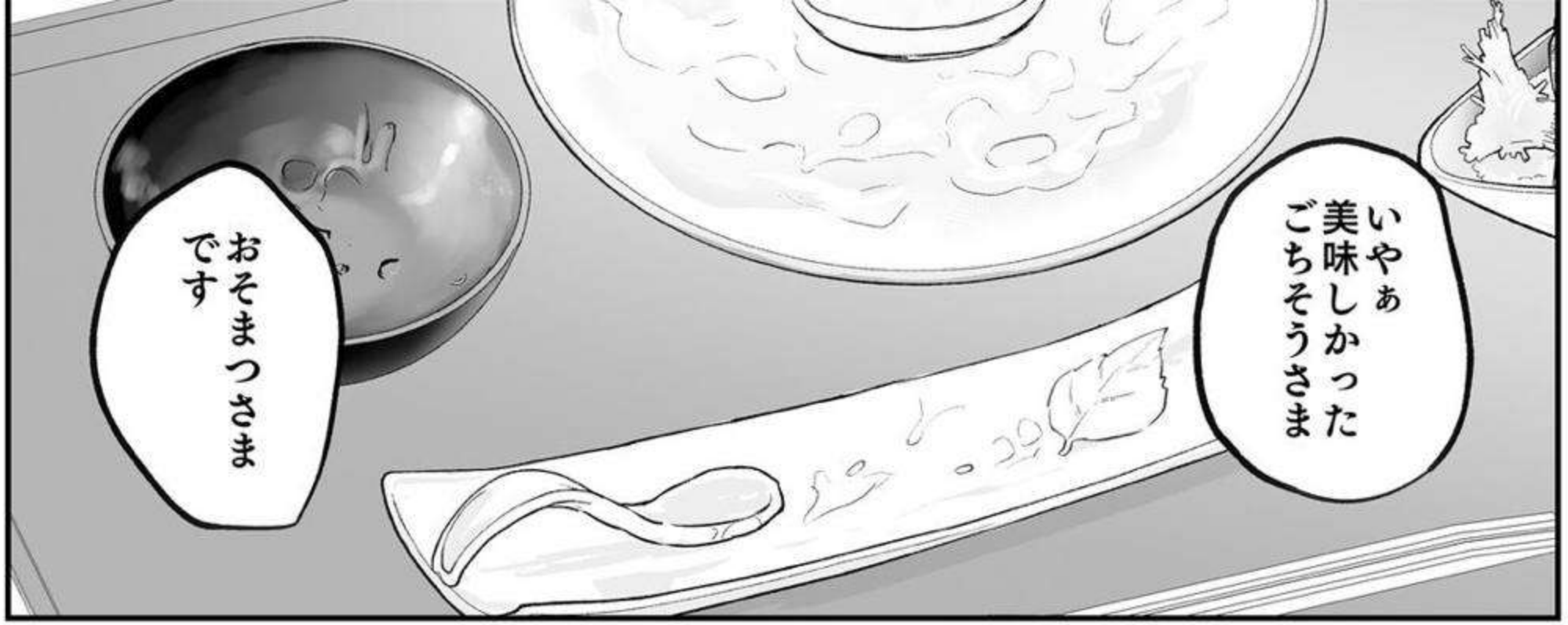
あっ……
……あ……

そっ

もうだったん
ですわ

私また
勘違いして……





いやあ
美味しかった
ごちそうさま

おそまつさま
です



では私はお片付けと
少々準備をして
参ります

?



一つ屋根の下で私の
手料理を食べていたたく…
これはもう実質夫婦
ではありませんか???

ふふ、傍から見たら
そう見えそうだね

キーン



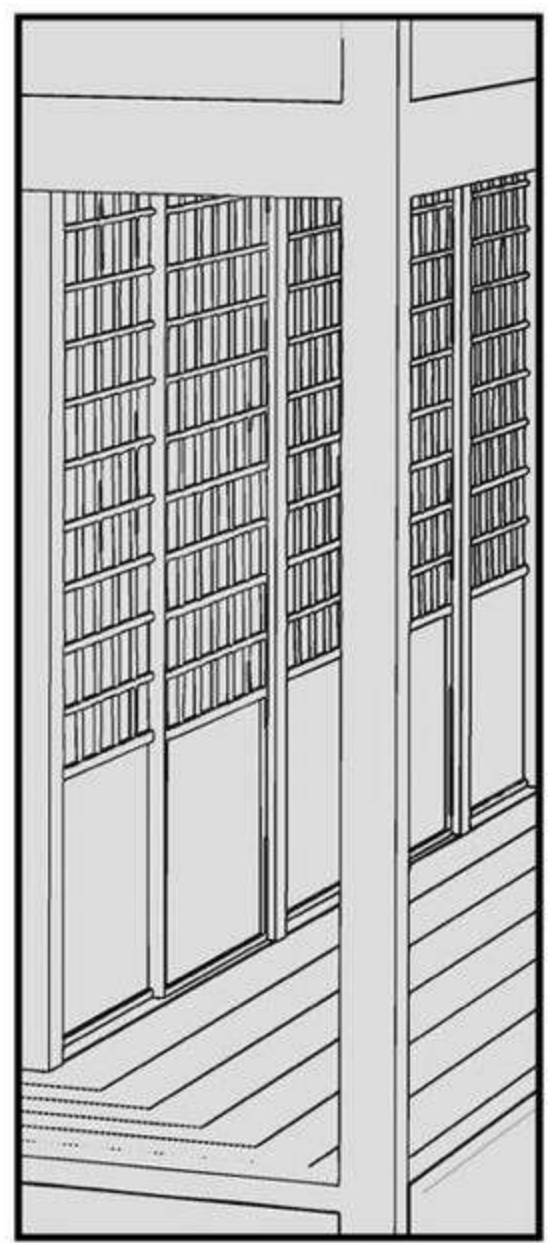
足音…
ワカモカ

ギ



入らないのかな

…?
止まった





ワカモ？



霧困気が...

なんか...



本日最後の
おもてなし
です

ゴク...

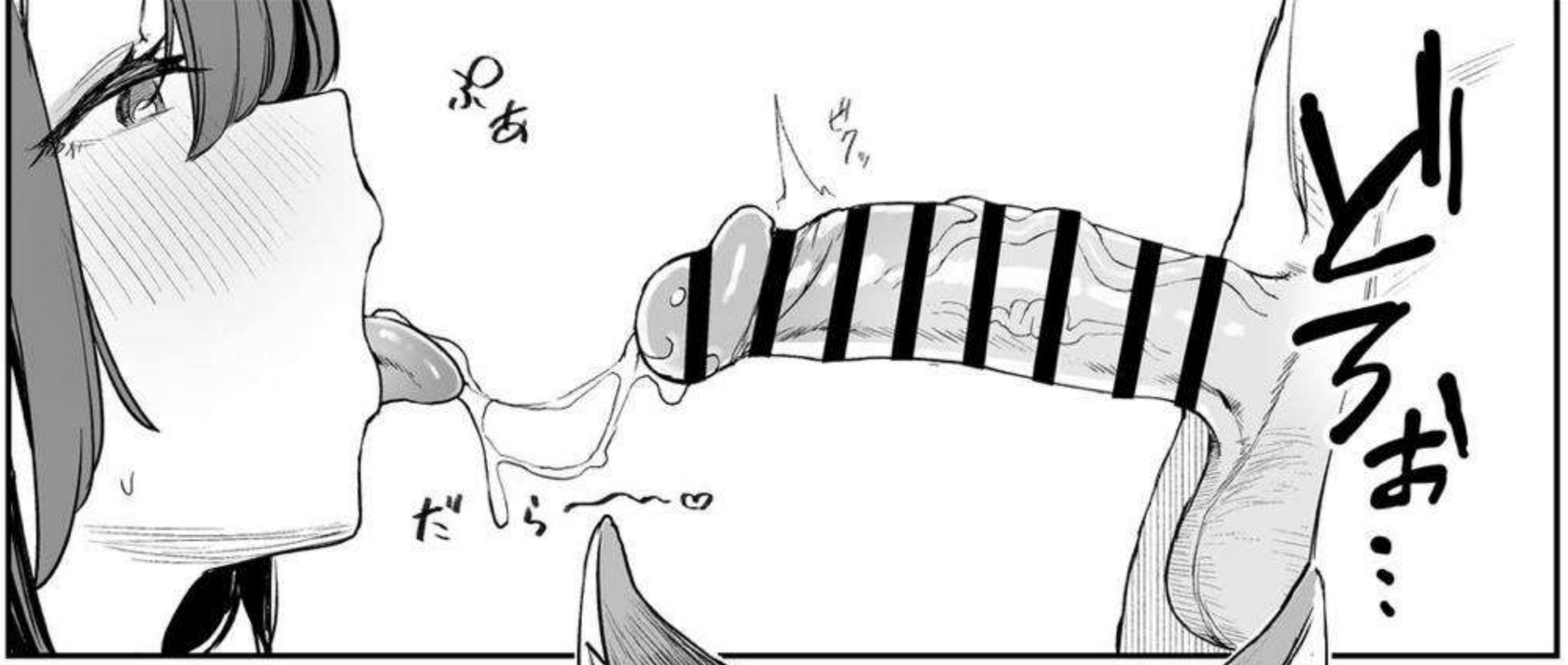


布団敷こうか











ワカモのまんこも
ほぐさないかね

あなたさま…
この姿は…少し…
恥ずかしいです…

とろろ…♡



いつも「覚悟は
できてる」って
言ってるのに
手マンはダメ？

そ…
それはあ…

じゃあ
触るね



恥ずかしい
姿って
これのこと？

とろろ

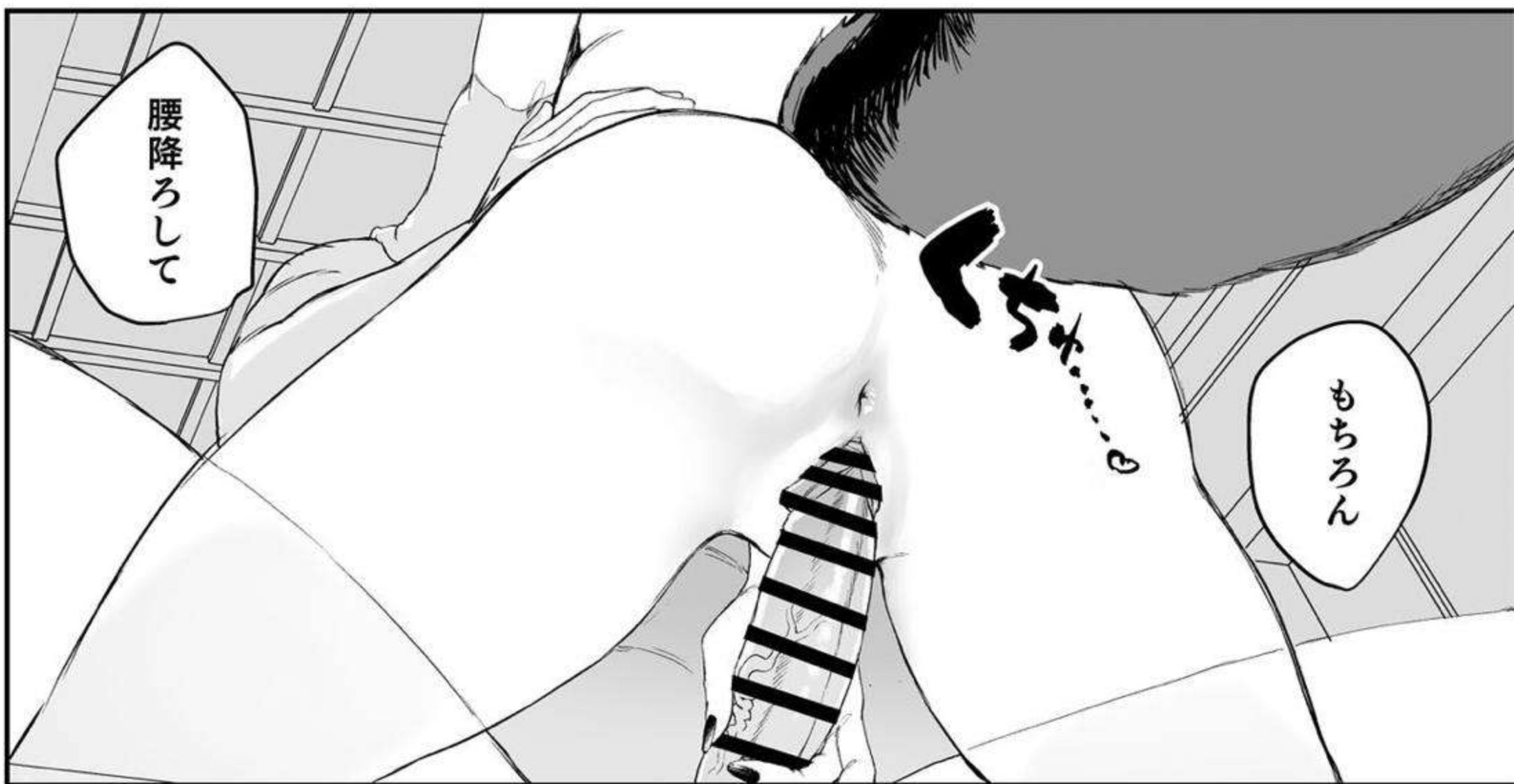


わあ
ヌルヌル…











ヌルヌルなのに
すごい絞めつけ…
気持ちいい…

はっ♡

はっ♡

とっ♡

すずぽん♡

とっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡



大丈夫？
ワカモ

ちよっと
ゆっくりめに
動こうか

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡

はっ♡



ふわ



あなた様

私を慮って
くださるのは

それだけで
胸がいつぱい
になるほど
なのですが…



私の体を
召し上がって
いただきたい
のです

私を思って
くださるの
なら…

あなた様には
オスとして

ヌルッ…♡

ぬる

んっ

それが私に
できる
おもてなし
ですので♡

ぽちゅっ♡

ふふ

しかし
この体勢ですと

あなた様が
私に食べられて
しまうみたいですわね

ぽちゅっ♡

たん♡
たん♡
たん♡
たん♡
たん♡

ぽちゅっ♡

私が
下でも

ぽちゅっ♡

ぽちゅっ♡

ぽちゅっ♡

ぽちゅっ♡

十分すぎるほど…
堪能させて
もらってるよ…

打ち付けられる
柔らかい肉の
重量感と

たゅっ♡

たゅっ♡

たゅっ♡

精液を
搾り取ろうとする
膣内のうねり…

こんなの
すぐ…

ぽちゅっ♡

たゅっ♡

ぽちゅっ♡

ごめん
ワカモ

ス…

へ？





へ...ふ...ふ...

腰が上がって
弱い所に当たる
角度に...♡



ず...にゅ

ん...ふ...

ん...ふ...

ヌル...

ヌル...



奥までヌルっと
挿入しているように
なったね...

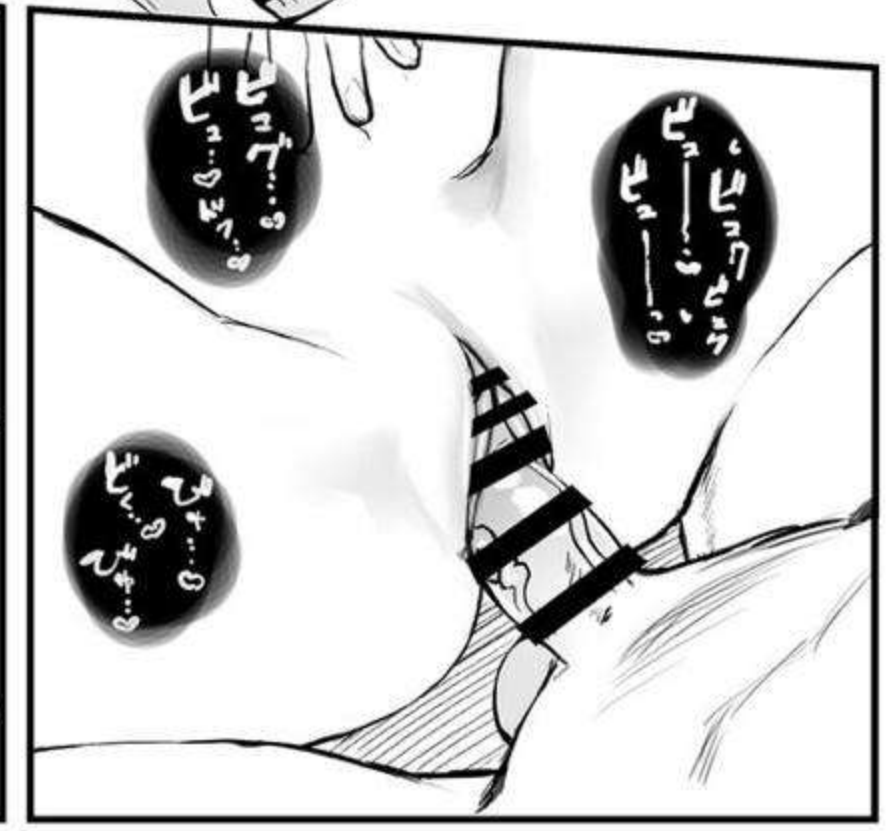
それに
ワカモの愛液と
精液が混ざって
音...エロ...

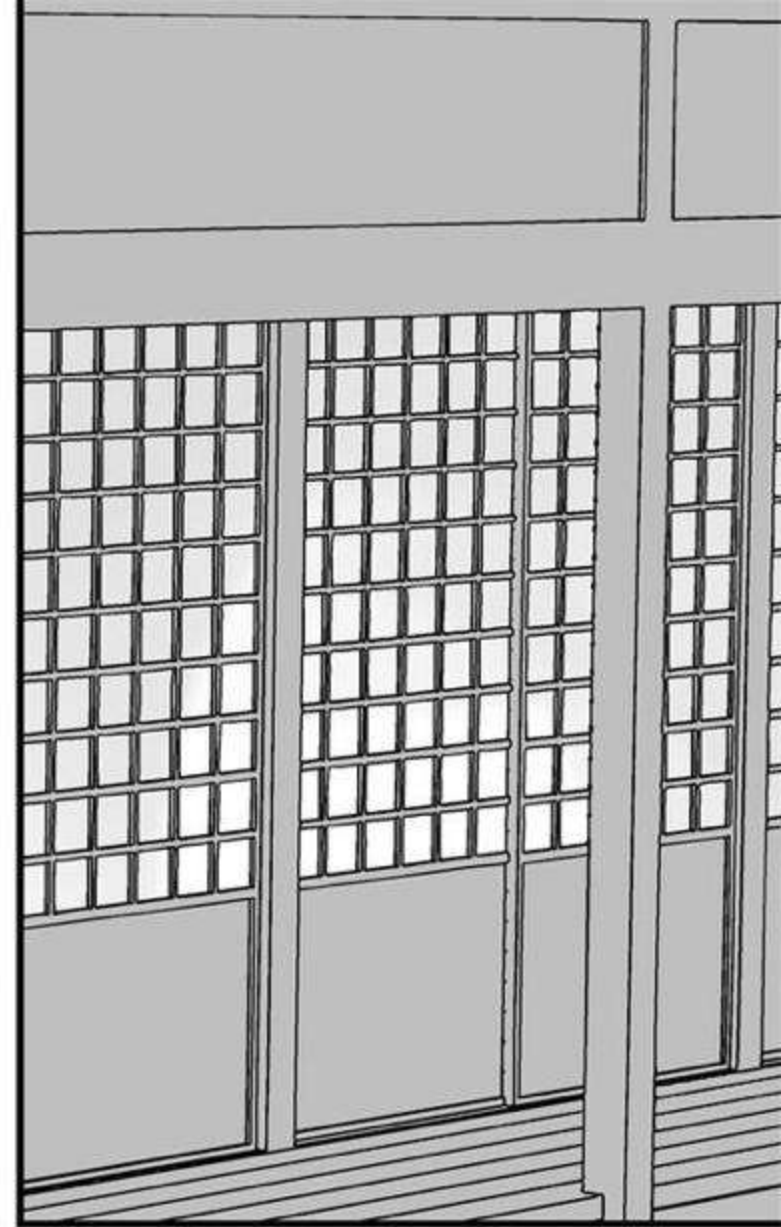
ぬ...ぎゅ

ぬ...ぎゅ

にゅ...にゅ...

にゅ...にゅ...







ああ…
いえ

私と関係を
持っておきながら
他の女と、

と諫めたい
わけではなく…



…いや、
してる

ごめん



得心が
いったんです

私のような女でも
包んでくれるほど
愛が大きい人

魅力的な人ですもの
たくさんの女の子に
好かれるでしょう



とはいえ…



何人で分けても
食べきれない
だけの愛、

それを持つてる男性は
そばに何人の女を
置いても許されますわ



私、
大食い
ですの
で

その
おつ
もり
で♡

あとがき

本を手にとってくれてありがとうございます。瓦爺です。

いままでVtuber本しか描いたことなかったので違うキャラ描くの新鮮でした。
ワカモ、制服の情報量多すぎんか???
しんどさのあまり卓上調味料を全部倒してしまいそうになったので
さすがにお着替えしてもらいました。

ワカモという女は古風な価値観を持っていて、
「嫁である自分の評価は自分の主人の評価でもある」
ということを知っていると思うんです。
デートで行ったレストランの店員が意味わからん理由で当日店舗に行ってから
予約をドタキャンしてきたりしても怒りを表に出さないのは、
ワカモの「飲食店で騒ぐなんて馬鹿に見えることはしません。私は嫁なので。」
っていう愛情表現としてすごくいいらしいものを感じました。
趣味「破壊」の女が先生のためにそれをやってるんですよ。可愛いね。結婚しよう。

ブルアカ本また描きたいですね。最近はカンナが気になってます。
何かのためにボロボロになれる女、好き。

では次の本で。

屋根の下 ワカモとふたり おもてなし

発行：20231231(C103)

瓦屋工房 瓦爺

pixiv：14074088

Twitter：@kawaraya_EDO

misskey：@kwry

メール：kawara2prevail@gmail.com

印刷：サングループ

※18歳未満の購読はご遠慮下さい。

※webへのアップロードもご遠慮下さい

**PRESENTED BY
KAWARAYA-KOUBOU
2023.12.31**

**BLUE ARCHIVE
FAN BOOK**

